

米アマゾンドットコムは7月14日、書籍を音声化したオーディオブックの配信を国内で始めた。初月は無料でその後は月1,500円で聞き放題だという。

利用者は専用のアプリをスマートフォンにダウンロードして使用。スリープタイマーもあり、再生速度を変えることもできる。

配信するのは、アマゾンの傘下でオーディオブック米最大手の Audible（オーディブル）。ドイツやフランスでも展開しており、日本は6か国目。

日本への参入にあたっては、国内最大手の（株）オトバンクとも連携し、最初に約2,000作品を提供してもらうという。オトバンクには、視覚障害のある会員が数千人程度いるが、今後アマゾンの参入により、視覚障害者の読書利用が拡大する可能性もある。

現在、オーディオブックの国内市場は50億円程度。一方、アメリカでは1,600億円の市場規模とされている。

（福祉新聞・第2726号 2015年8月3日）